東京梅檀会役員会･学年幹事合同会議 議事録（平成２２年７月２１日作成）

開催日時：平成２２年７月１９日（土）１０：４５～１６：３０
場所：品川区大崎第二地域センター会議室

出席者：鈴木＜秀＞（高１２回)、佐藤＜三＞（高９回)、佐藤＜和＞（高１０)、市川（高１４回)、
大元（高１４回)、大井＜高１８＞、中澤（高１８回)、佐藤＜宏＞（高１２)、
木幡＜實＞（高１２回)、谷津田（高１９回)、根本（高２０回)、管浪（高２０回)、
辻（高１９回)、神田（高２０回)、藁谷（高４４回)、持田（高１０回)、
松本＜孝＞（高１２回)、上野（中２２)、渡部＜尚＞（高６)、中野（高８)、
渡部＜文＞（高７)、栃本（高８回)、木幡＜精＞（高８)、松本＜仁＞（高１０回)、
岩淵（高１０)、佐藤＜文＞（高１１)、鈴木＜昌＞（高１２回)、井上（高１３回)、
谷本（高１４)、広島（高１８)、多田（高１８)、久保田（高１９)、渡部＜信＞（高２０回）
書記：加藤（高２６回）　計３４名

合同会議の前に（株）サラトの根岸氏に出席していただき、役員との顔合わせ及び会員名簿等の質疑を行う。
開会の辞：佐藤三千雄副会長
・新年会に向けて活発な意見・議論をお願いしたい。
鈴木会長挨拶：
・本部の総会に出席してきたが、新入生が１６０名しか入って来ない。本部の予算が立ち行かなくなって来ており、会員に一口２、０００円の寄付を呼びかけている。年一回の会報が出せないのか。
・母校においては、昭和３５年から卒業時に終身会費の納入が始まっている。東京支部は、年会費２、０００円でこれだけ一生懸命やっている。
・来年、同窓会名簿発行の予定だが、平成２５年が９０周年記念という事もあり、検討委員会を作って名簿作りに待ったをかけている。

前回（３／６）会議議事録について
・東京梅檀会ホームページに、既に掲載しているが PC を使用していない方のために配布。

議題　１、会長よりの提案　　２、新年総会に向けて　　３、その他

１、会長よりの提案
・名簿発行の件を本部事務局、サラトと会議をした。→佐藤副会長と共に煮詰めて欲しい。
・野球部後援会の件、後輩のため OB 会を通して分担金を援助する。→会長に一任。
・日本医師会会長の原中氏を同窓会顧問に推薦したい。→満場一致で賛成。

２、新年総会に向けて
・「新年総会のお知らせ」を１０月頃から、東京梅檀会ホームページに載せる。
・還暦祝いの会に加え、新企画：双高卒業５０年の会、古希祝いの会、喜寿祝いの会、米寿祝いの会を設ける。米寿を祝う会は、招待とし他は各テーブルを作り記念品を渡す。
・新企画の会は、それぞれ担当学年幹事から呼びかけをして欲しい。１１月下旬ハガキにて、該当学年に各会の案内連絡をする。
・新年総会役割分担において、記録・写真担当がいないので、心当たりのある方は協力をお願いしたい。

３、その他
・「双高東京同窓会新聞」は、原稿の依頼、原稿収集は進んでいます。１０／１０締め、サラト送は１１月末。１２月上旬「新年総会のお知らせ」と共に郵送。
・ホームページのバナー広告依頼については、企画案内書を心当たりの会員に郵送する。

◎会議終了後、懇親会。佐藤和征副会長の乾杯の発声により、猛暑の中出席された会員に感謝。
最後に一人一人が自己紹介をして、和やかに宴会を楽しみました。
◎次回役員会・学年幹事合同会議は、１１月１３日（土）の予定です。
東京梅檀会事務局